



2019年3月28日

公益財団法人日本レスリング協会
公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構

日本レスリング協会と日本アンチ・ドーピング機構による クリーンなスポーツの環境を守り、フェアネスを推進する アスリートメッセージの制作・発信の協働

公益財団法人日本レスリング協会(所在地:東京都渋谷区、会長:福田富昭、以下 JWF)と公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構(所在地:東京都北区、会長:鈴木秀典、以下 JADA)は、スポーツの基盤となる「フェアネス(公平さ・公正さ)」の推進を目的とし、ロールモデルアスリートによるメッセージを収録した「FAIR PRIDE アスリートインタビュー」を協働して制作いたしました。



川井 梨紗子選手へのインタビューの様子

本動画では、レスリング競技の川井梨紗子選手(リオデジャネイロオリンピック女子63kg級金メダル)に参加頂き、以下の内容についてメッセージを収録しています。

- ・レスリングの魅力と次世代のアスリートたちへ伝えたいこと
- ・トップアスリートとしてどのような意識・自覚をもって競技やアンチ・ドーピングに取り組んでいるか

JWFとJADAは、本動画を通して、社会に広く、アンチ・ドーピングとアスリートのメッセージを届けます。そして、スポーツに関わるすべての人たちが、互いに尊重し合いながらフェアネスの精神にプライド(信念・誇り)を持って参画するアンチ・ドーピング活動の推進と、フェアでクリーンな環境でうまれるスポーツの価値の発展に貢献して参ります。

【本動画を通したメッセージの発信について(予定)】

以下のサイト、機会において本動画を公開致します。

- ・ JADA特設サイト(URL: <https://www.realchampion.jp/fairprideinterview/>)
- ・ JADA Facebook (@Japan Anti-Doping Agency) / Twitter (@PlayTrueJapan) / Instagram (@jada_antidoping)
- ・ JADAおよびJWFが主催する教育・啓発活動等の機会
- ・ JADAおよびJWF以外の競技団体が主催する教育・啓発活動等の機会

福田富昭 日本レスリング協会(JWF)会長コメント

この度、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)様が制作された「FAIR PEIDE アスリートインタビュー」にレスリング界より川井梨紗子選手が出演し、クリーンなスポーツへのメッセージを発信できたことを心より喜ばしく思います。スポーツ選手のドーピング行為は、競技関係者はもちろん、社会へ大きなダメージを与えます。世界中のスポーツファンを裏切ることになります。この動画を通して、一人でも多くの方がアンチ・ドーピングへの理解と関心を深めていただければ、幸いです。

浅川 伸 日本アンチ・ドーピング機構(JADA)専務理事コメント

この度、日本レスリング協会様にご協力を賜り、「FAIR PRIDE アスリートインタビュー」の制作とその発表ができることを非常に喜ばしく思います。このFAIR PRIDE アスリートインタビューでは、アスリートが自身の言葉で、競技を通して培ったトップアスリートとしての自覚とアンチ・ドーピングに臨む意識と行動について発信しており、アスリートに限らず、スポーツに関わるすべての人たちが、スポーツのフェアネスに対して、改めて同じ認識を共有できるものと信じております。

また、本動画は、レスリング協会様以外の競技団体でも活用して頂けるものになっております。2019年、2020年と国内におけるスポーツへの気運が高まる中、スポーツを成り立たせる土台としての「フェアネス」の精神を、ひとりひとりの心に宿し、よりよい社会の実現を目指す活動が、競技種目や、スポーツの枠を超えて、社会全体に広がるムーブメントとなることを目指して参ります。

【公益財団法人日本レスリング協会】

- 名称:公益財団法人日本レスリング協会
- 所在地:東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館4F
- 代表者:会長 福田富昭
- URL:<https://www.japan-wrestling.jp/>

【公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構】

- 名称:公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構
- 所在地:東京都北区西が丘 3-15-1 国立スポーツ科学センター内
- 代表者:会長 鈴木秀典
- URL:<https://www.playtruejapan.org/>

<本リリースに関する問合せ先>

公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構
教育・国際部 教育・情報グループ
電話:03-5963-5708/Email:eig@playtruejapan.org